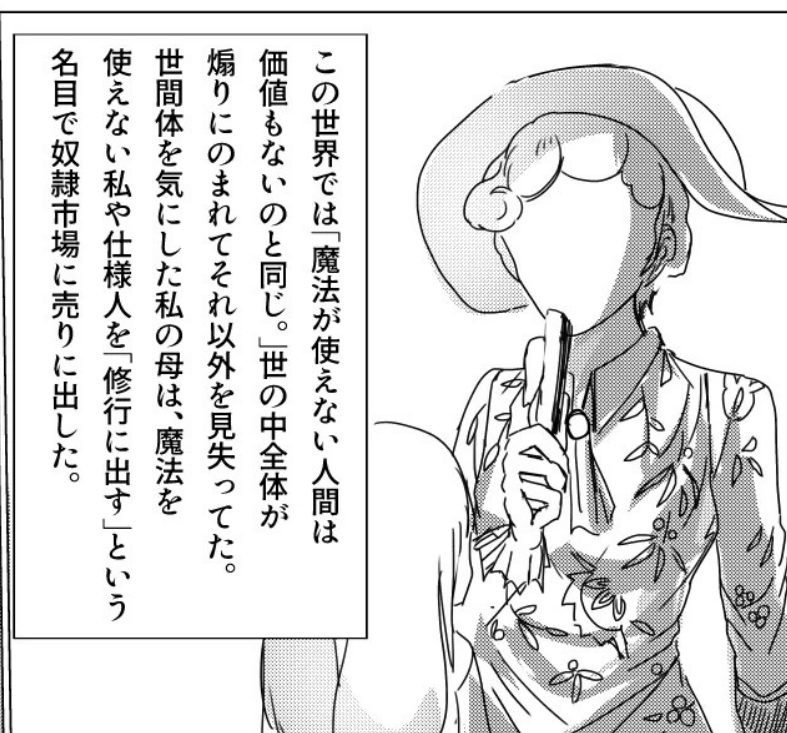
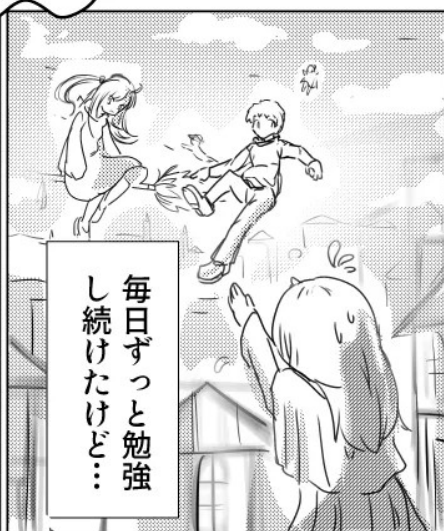
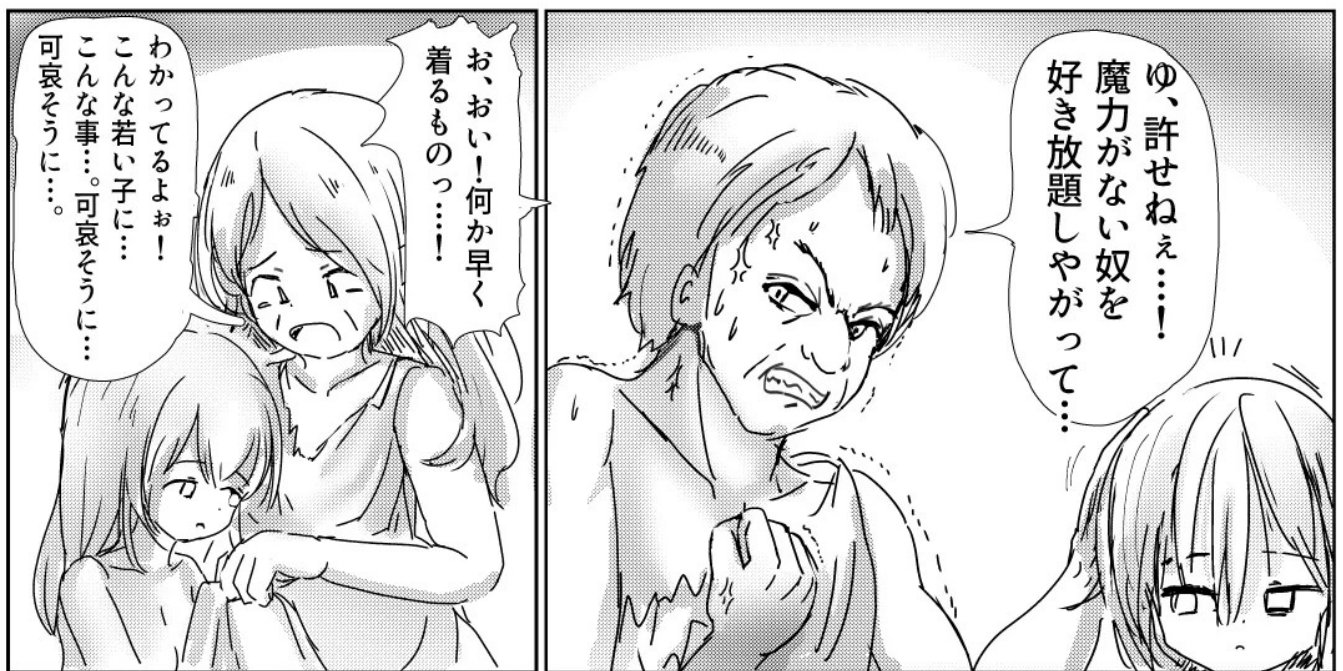
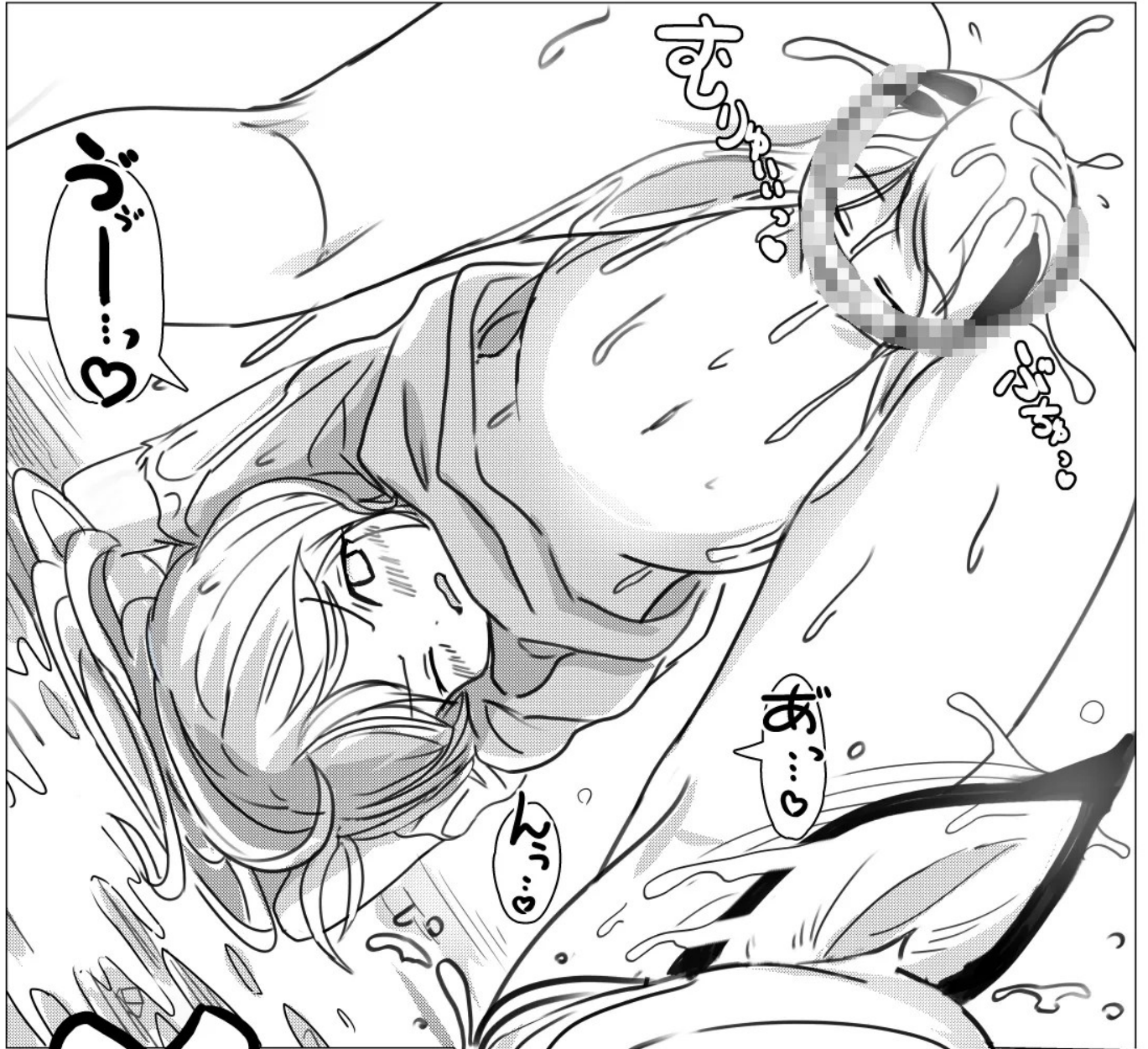
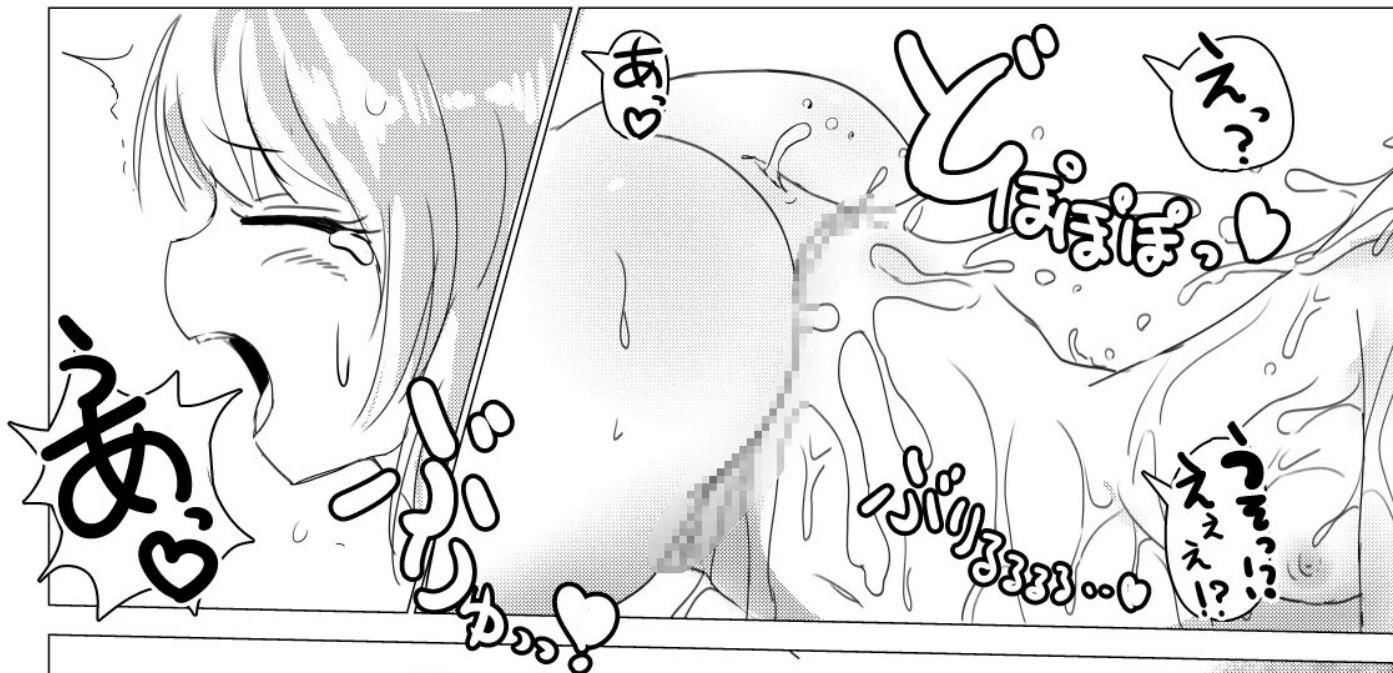










えっ…えっど…

あ、あなた…誰…?
私のお腹の中にいたの…?

いやあ…我を呼べてしまうとは
とんでもない魔力量じゃ…♡
おっ…♡これは甘い♡水あめ?
スライムのような…ほほー♡

??
?

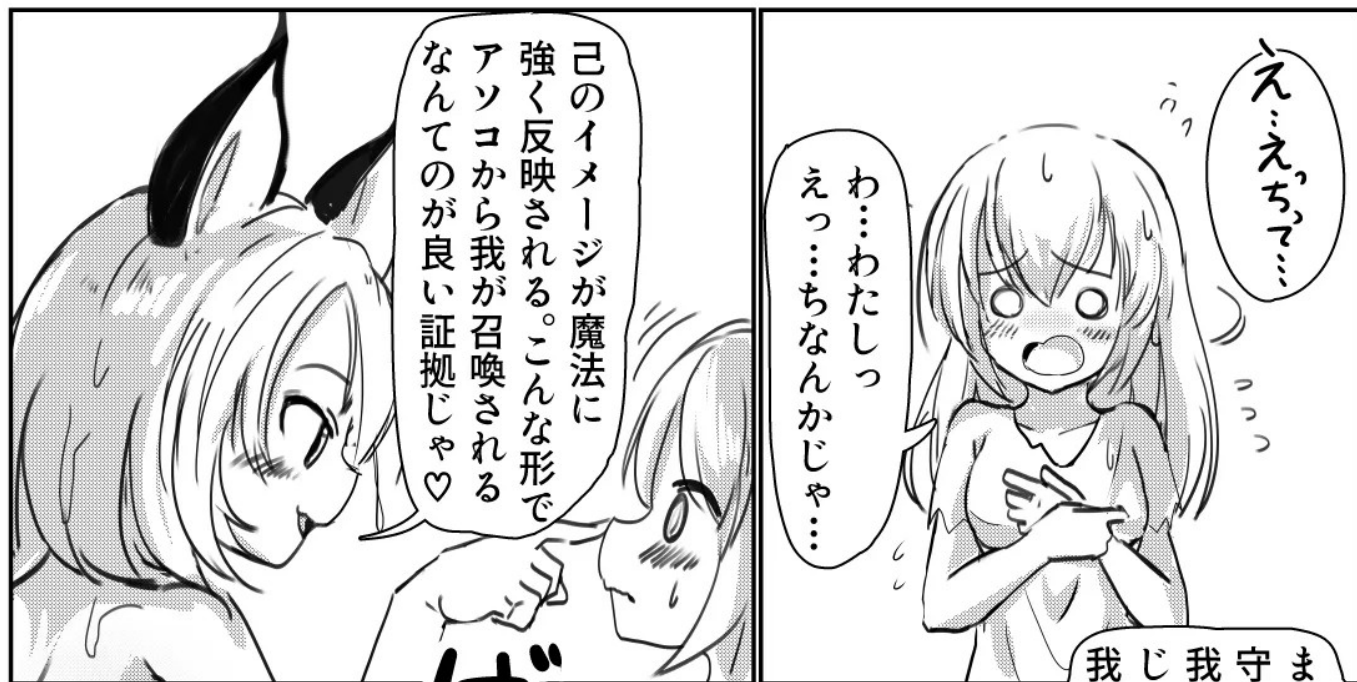
わ…私魔力なんて
全然ないよ…?

ああ…それはのお…
君が性を知って覚醒
するタイプだから
じゃろうな♡

性…?
えっと…
どういう事?

簡単に言うと
じゃな…。

おぬしの魔力の根源は
「性器」。つまりおぬしは
「えっち」な魔法使いさん
という事じゃ♡



えええちっ...
わ...わたしっ
えっ...ちなんかじゃ...
己のイメージが魔法に
強く反映される。こんな形で
アソコから我が召喚される
なんてのが良い証拠じゃ♡

まあ色欲は節度を
守れば悪い事ではない。
我もおぬしと同じタイプ
じゃし、エッチな事は
我も大好きじゃ。



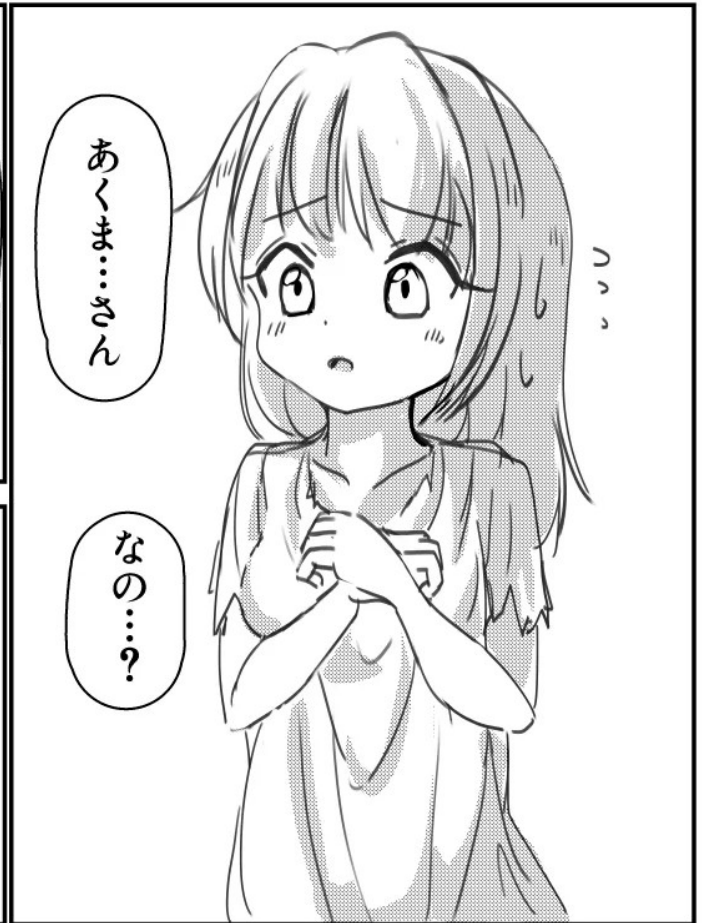
...と。そんな事
よりせっかく我を
呼んだのじゃ♡

おぬしの肉体と引き換え
じゃが...この大悪魔
「ルシーちゃん」が願いを
なんでも3つ叶えて
上げよう♡

んー♡



うむ。その中でも
一番偉い人じゃぞ。



あくま…さん

なの…?



あ、こんな姿じゃが
本当じゃ！ホント！

……………



私…復讐したい。
人を簡単に裏切る人達…。
痛みを知らない人達…。
体裁ばかりを気にする弱い人達。
そして私達を「食べた」人達に。

私が食う側になって皆が恐れる
魔王になりたい…
皆も「心の痛み」を知れば
本当に大事なことを思い出すん
じゃないかって思ってた…。その…
3つ目は今は思いつかないや…



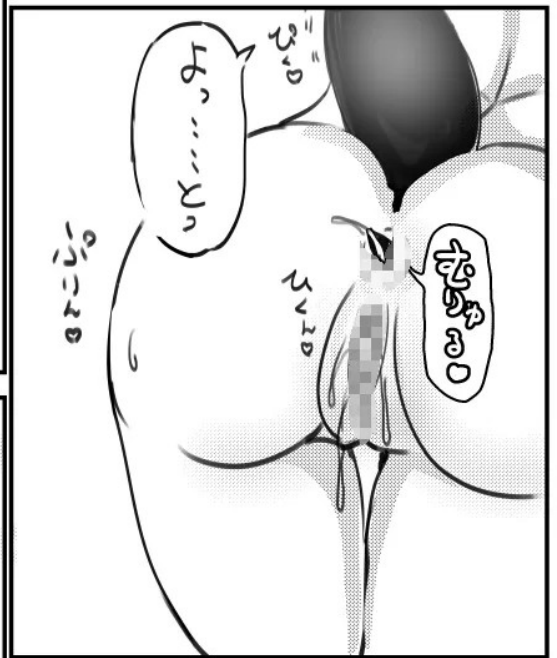
一応「それ」も
兼ねておる。

わかった信じてみる。
一瞬ただのサキュバスかな
と思っただけど…



じゃ…

じゃあ。早速
お願い…。







大丈夫じゃ♡
力を抜くがよい…♡

お腹の中は
パンパン♡

スス♡

うう…。お腹パンパンだし
ずっとお漏らししてるみたい…

ふふ…どうじゃ…♡
味がわかってきたよう
じゃの…♡我の魔力が
混じった腸液じゃ♡
おぬしに我の体液を
直腸摂取させておぬしの
魔力を共鳴させる♡

!? 何…♡

あ…♡
甘…♡
♡♡♡
♡♡♡
♡♡♡



少しずつじゃが...
魔法が使えてきておるな。
我はもう力んでおらぬぞ。
わかるか？
おぬしから進んでわらわの
体液を吸っておる♡
そうじゃ♡素直にな...

...ん

ぐび...ぐび

ぐび...ぐび

ぐび...ぐび

ぽろ



おぬしの穴は締まりが良いの♡
使いたての魔法で必死に吸って...
愛い奴じゃ♡

あま...♡あま...♡
あま...♡あま...♡

ぐび...ぐび

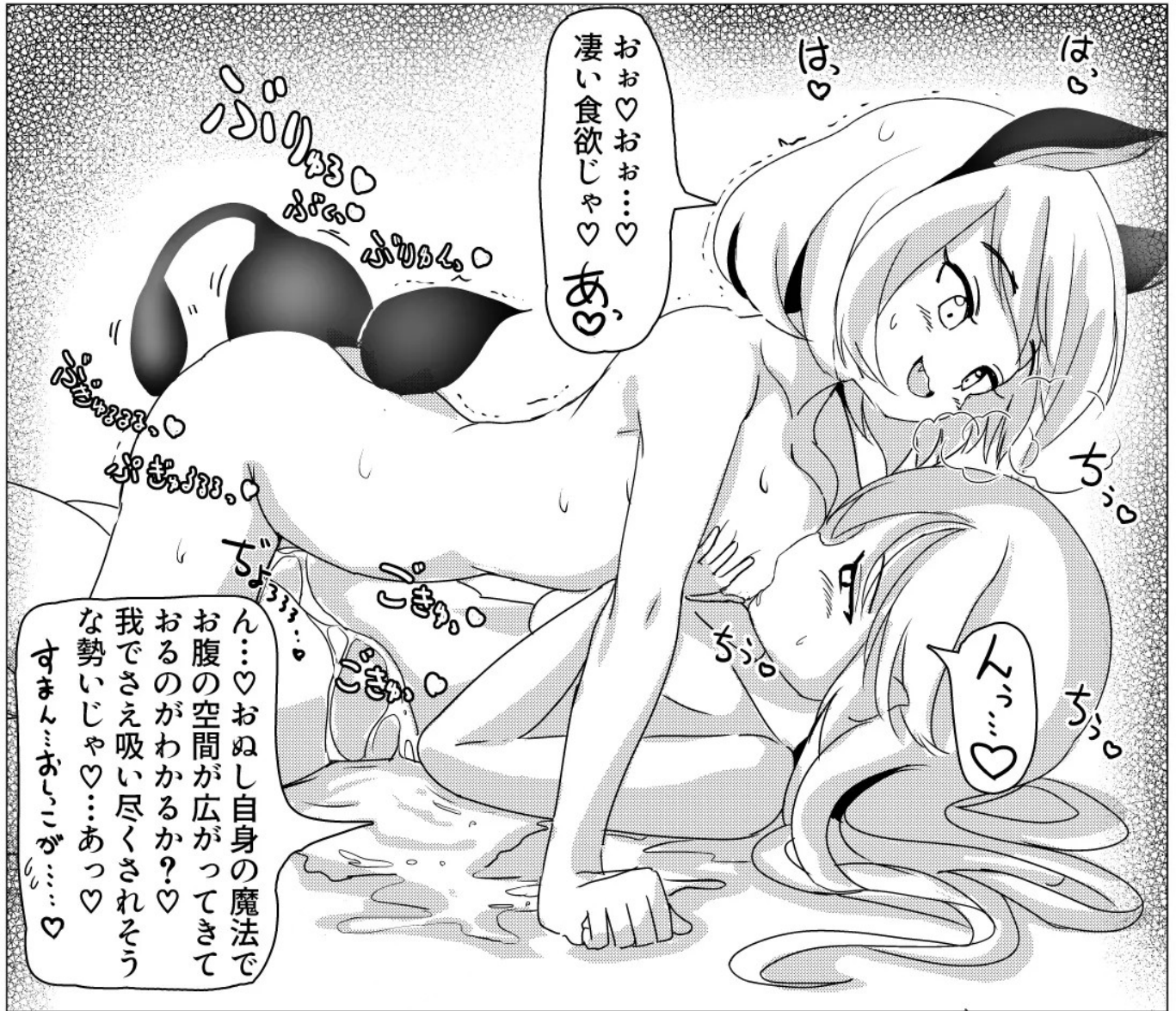
♡

レロ♡

ちゅ♡

レロ♡

ちゅ♡





ん…？ミシカか…。2日も明けて
帰ってきてなんだその格好は…。
まったく…後で…せっかか



おしおき
折檻部屋
…ですか？♡

!?

ゴッ

ますたあ♡私、魔法使える
ようになりました！
これ全部マスターの
大好きなお尻から出て来た
粘液ですよ♡♡
嬉しいですか？♡

ちゅわわわわっ♡

いりるるる♡

きゅわわっ♡

あら

♡…マスター…♡

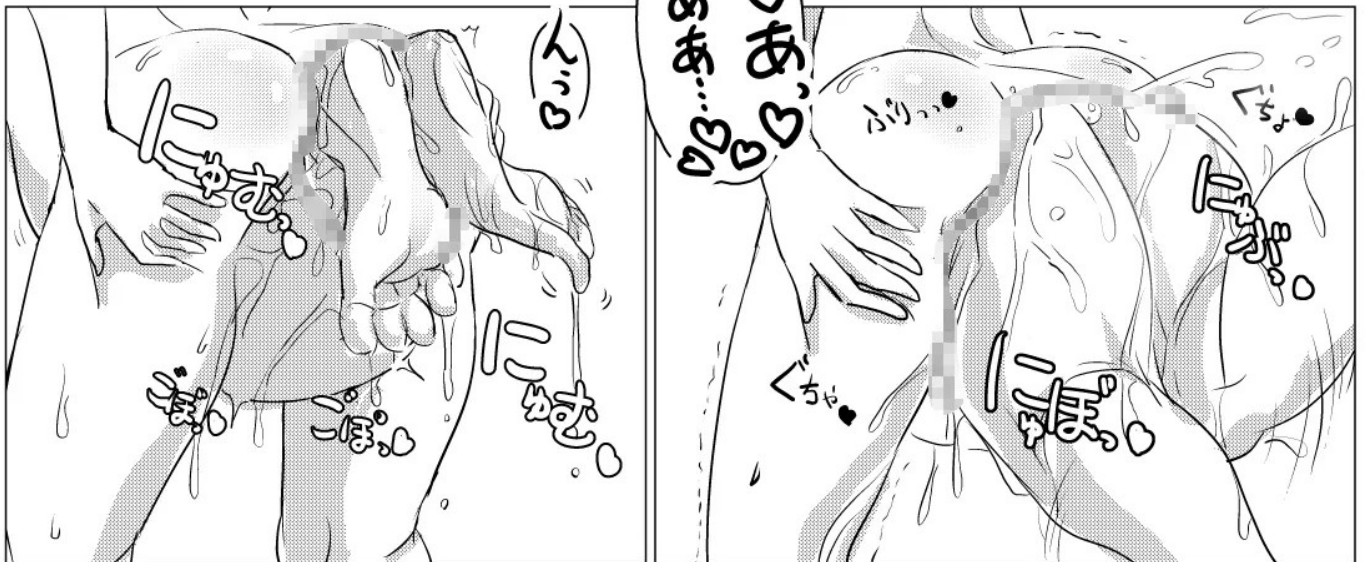
こんな状況でもおちん○ん
ビンビンじゃないですか…♡
本当にえっちさんですね♡

ゴボッ
ガボッ

ちゅわわあ…♡

!!?

何故っ!?
ガボッ

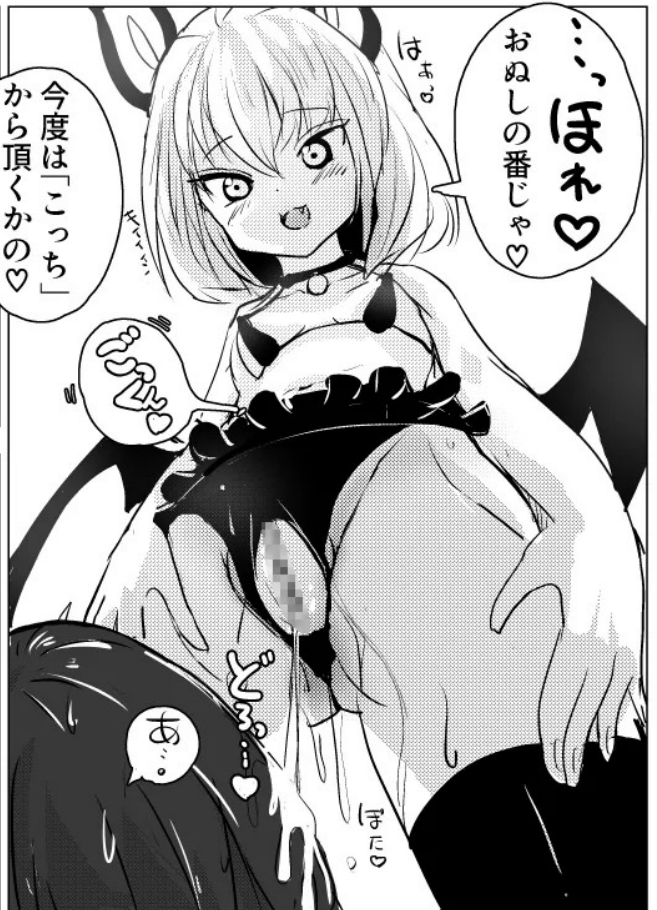








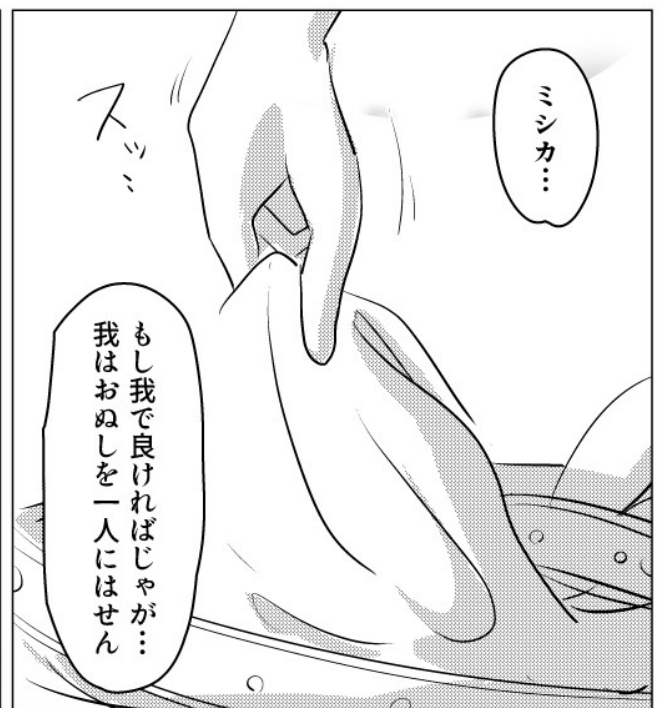
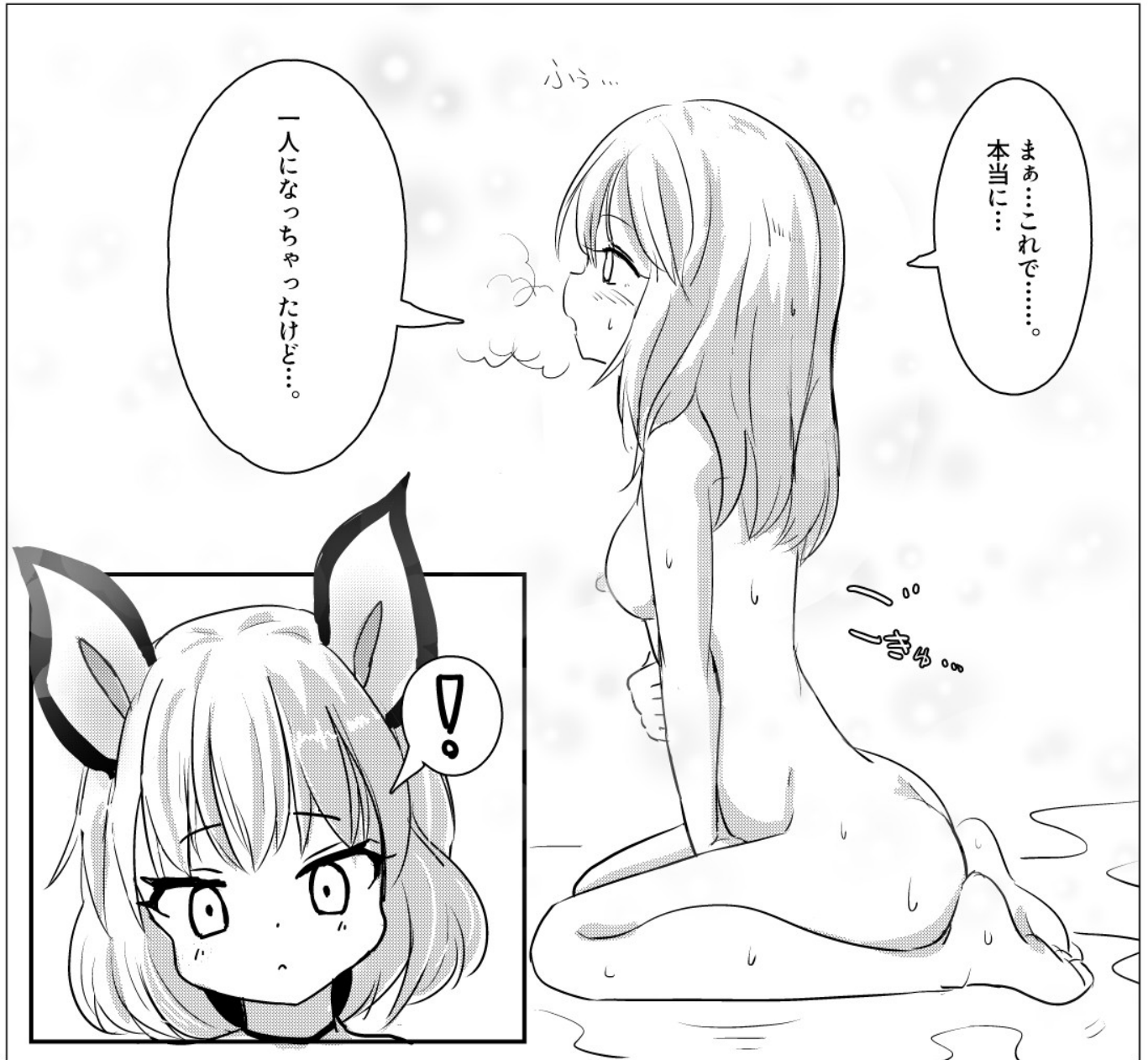














ねえ…
ルシーちゃん



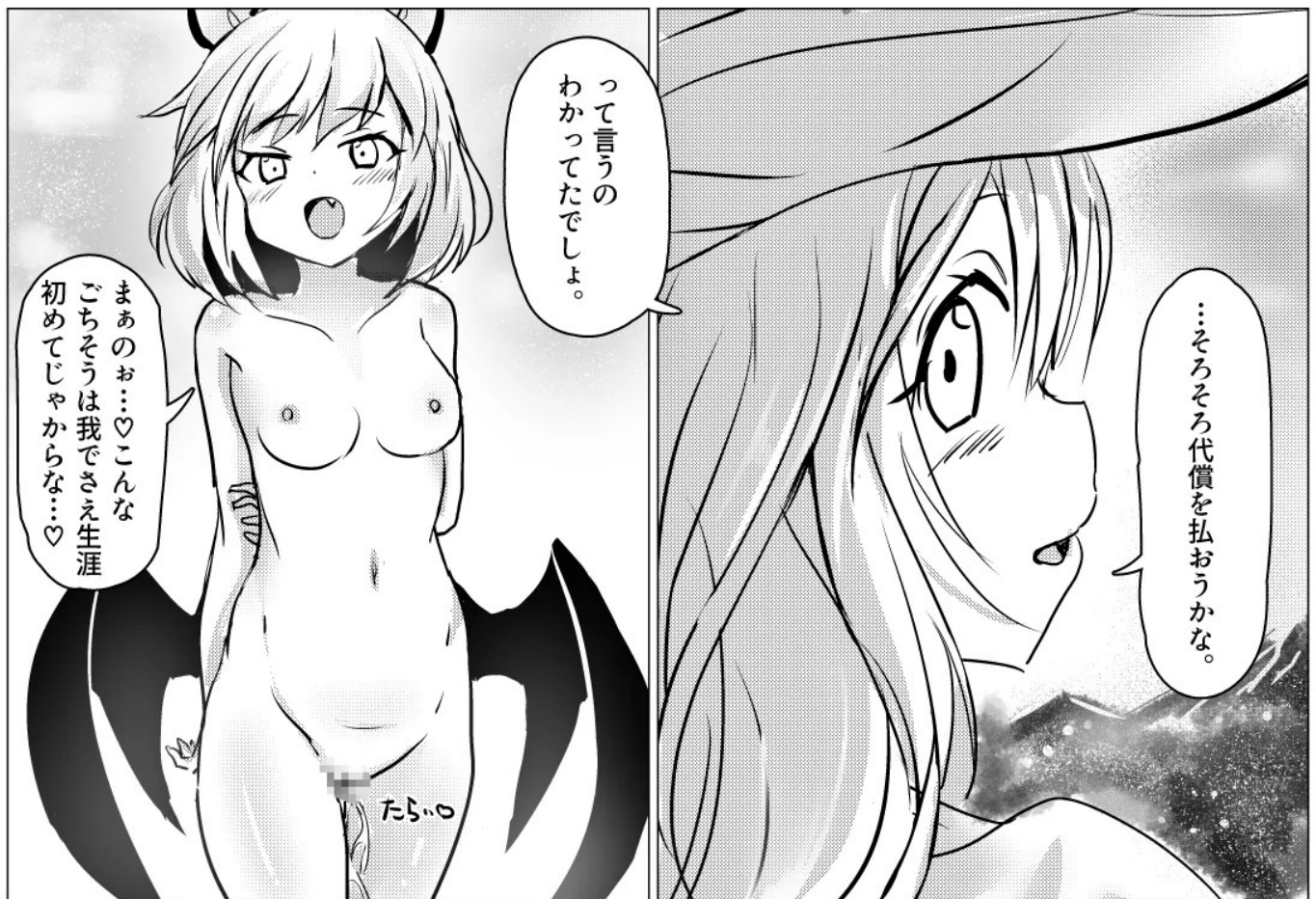
どんな人でも
一生懸命頑張れば報われる…
そんな世界ってないかなあ…

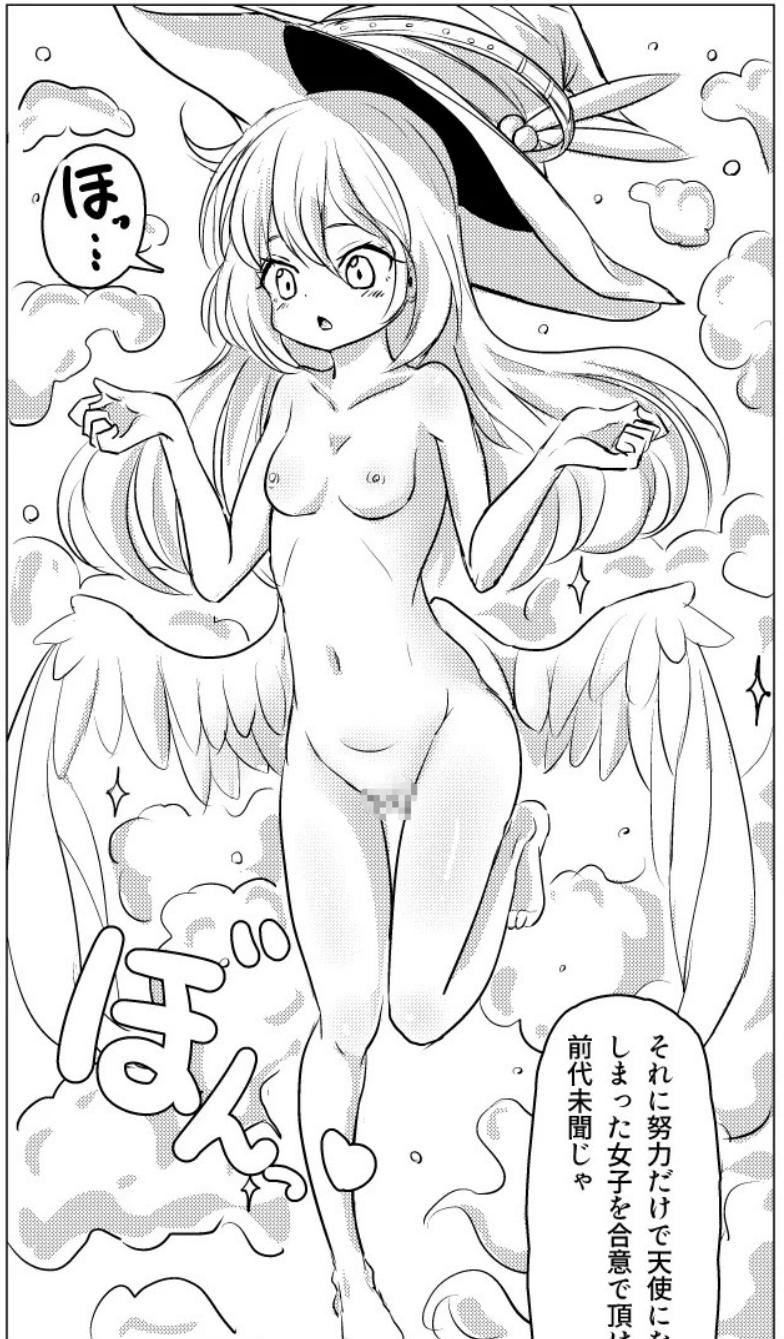


ある。
そうだなきや
やってられんし。

それに…

おぬしの心は
今まで見た人間の中で
一番真っ白で貴重じゃ。
これまでの
時間を巻き戻す事はできんが
せめて「この世界」では…
我が最後まで…



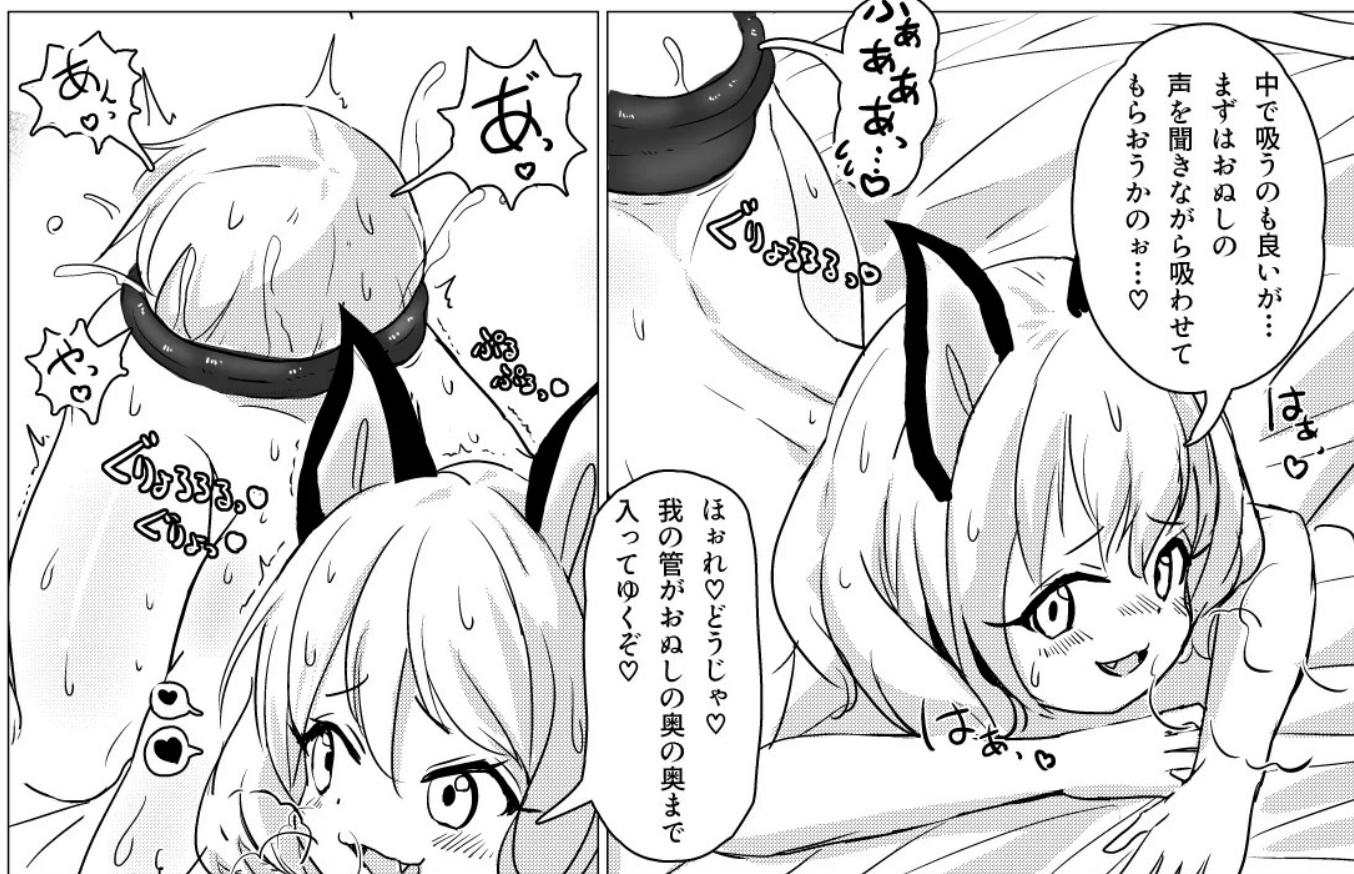


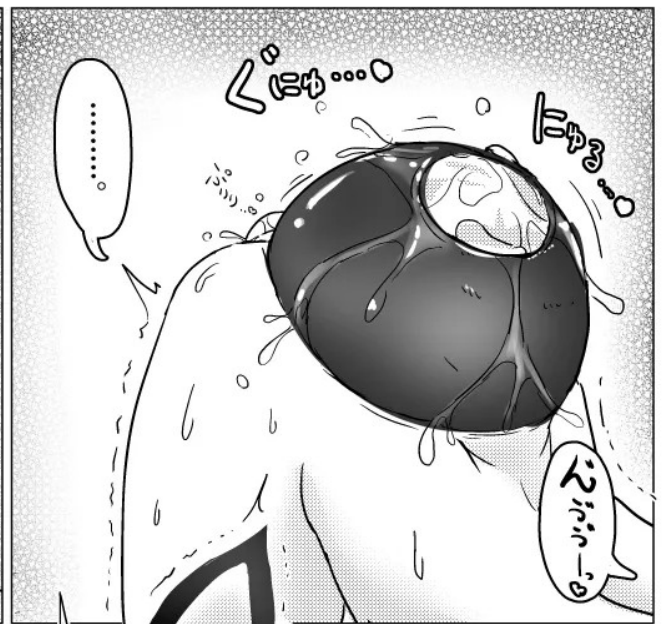












…おぬしは今から完全に別世界へ転生させる…。この世界線とはある狐が管理しててな…後で話をつけておく…

まあ、おぬしほどの魔力の持ち主になってしまおうと…あの狐が兎しか産めんじゃろうて…

よっ…と。
空間解除じや。
飛んでゆくがよい。

ぽち…

あー…。我自身が掟を破ってしまうとは…これはもう魔界引退かのお…

ぽち…

おお…。
そうじゃ。

おぬしを止めに来てたあの「エティ」とかい魔法使い。一度取り込んだから知った記憶なのじゃが…あやつおぬしが連れてこられた時からおぬしの事を案じておったようじゃぞ。
権力に抑えつけられて何もできなかった自分をとても後悔しておった。

おぬしの「中」にそやつの魂を埋め込んでおいた。
もし許してやれるならあっちで落ち着いたときにおぬしが産み落として使い魔にでもしておやり。



ミシカ

魔女として育てられていた女の子。
「性」を司る魔法使いだった為
成人して性を知るまで魔法が使えなかった。

ルシーと交わり「本当の性」を知って
今まで努力で培っていた魔力が開花。
その蓄えられていた魔力は彼女の主人だった
魔法使いでさえ軽く凌駕する。
ルシー達と同じように
「存在を喰う」力を身に着けた彼女に
全ての魔法使い達は抗うすべもなく。
ミシカは彼女のいる世界の
「邪」の濃い人間を魔法で
あぶりだしては一人残らず
喰いつくした。

喰った魔力と続けた修練で
彼女の魔力は既に神に近い。
ルシーとほぼ対等の力を持ち、
普通の人間から天使になってしまった
神様もびっくりな超真面目ちゃん。
でもえっちな事は興味津々。

地球では「転生の館」と「サキュバスソープ」
というお店を経営している。

- ◇好きなタイプ：真面目で優しい人。
- ◇嫌いなタイプ：すぐ諦める人。
- ◇メイン吸収口…お尻の穴&おしり尻尾
- ◇排泄…葡萄(マスカット系)味
- ◇産卵…する。卵以外も産めちゃう
- ◇好きなこと…読書、運動、音楽、知らないことを教えてもらう事。男性も少し気になる。

祭りでルシーと再開してからは彼女とえっちするのが一番の楽しみ



ルシー

元、大悪魔。相手の能力を全て奪う「存在を喰う」力はチート級で魔界では最強と言われていたサキュバスでもある。いつの間にか魔界を治める側に。ミシカの一件で自分から契約を破棄するという掟違反を犯して自ら魔界を引退。持ち合わせている能力を奪う力とは裏腹に、実は真面目で誠実。頑張る人を見るのが好き。悪魔なのに力を無償で貸す事もしばしば。性欲が強いので男女問わずエッチな事も非常に積極的だが、常にけじめなく下品な人は魔法で消しとばしてしまうらしい。



◆好きなタイプ：頑張り屋さん

◆嫌いなタイプ：けじめのない人、怠け者

◆メイン吸収口…尻尾とおしり尻尾。

◆排泄…りんご味

◆産卵…よくする。排卵期もある。卵以外も産めちゃう

◆好きなこと…ミシカとのラブラブえっち。とある狐さんとお茶会&密会等

エティ

元、魔法使い。ルシーに呑み込まれたが
ミシカの胎内でサキュバスとして転生。
記憶もしっかり残っていて過去の悔みから
ミシカに仕える事を決意。
作者の作品の初期によく出ている子。

地球では高校、大学に紛れて生活。
サキュバス成りたての頃、
尻尾丸呑みの気持ちよさには
はまってしまい、
食べ過ぎてはミシカによく
怒られている。
でもそんな平和な日常が
好きらしく、今ではわざと怒られてたり…。

ミシカ達のお仕事を手伝いつつ、今では
後輩サキュバスや猫やスカンクの女の子達と
共に皆で楽しく生活しているとか。
基本元気いっぱいである性格。



- ◇好きなタイプ：美味しい人。
- ◇嫌いなタイプ：無慈悲な人
- ◇メイン吸収口…尻尾
- ◇排泄…いちご味(味を変えられる特技がある)
- ◇産卵…オナニー代わりにしょっちゅう産む
- ◇好きなこと…後輩サキュバス達と狩りしてお腹いっぱい食べる事。

ミシカ達とパーティゲームで遊ぶ事

りんちゃん(スカンクの子)とえっちしながら卵産みつける事

ミシカとエティの マスター

実は結構凄い魔法使い。

ミシカの世界に現れた7匹の悪竜を退治した伝説の魔法使いの一人。

元は優しい人間で、魔力がなく無慈悲に売られた奴隷達を買い彼の館で奉公人として衣食住からちゃんとした仕事まで与えていた。

だが月日が流れ、「モズッター」という魔法雑誌が流行ってから彼は変わる。

皆実力に関係なくただ名声や承認欲求を満たすようになり。

それをしない人間は世間から置いていかれた。

彼は暫く気にしていなかったが世間から自分の名を忘れられる事を恐れ、
返り咲きを求めて世論に振り回される事に。

とある著名人が「魔力がない人間は人間以下」という文言を発したことから

世界はより偏向意識が高まり、魔力のない人間をかくまう彼は炎上し孤立。

投げやりになった彼は自分が養っていた魔力のない奉公人達に手をかけてしまう。

